

Who Will Love
My Children?

「お母さん、ありがとう。僕たちきつと幸福になるよ！」
しあわせ

ファミリー

全米を涙で包んだルシル・レイと10人の子供たちの愛と感動のドラマ

《文部省選定》

Real

日本へラルド映画
カウチ作品 アメリカ ABBEY・シンチンチャー・文作組

製作 ● ポーラ・レウマンバウ
製作 ● ウォルター・リッチー
脚本 ● マーセル・ホルトマン
撮影 ● トーマス・クルーグ
音楽 ● ロレンス・ロビンソン
監督 ● ショタヘマン
アン・マーグレット
フレデリック・フォレスト
10人の子供たち

*死を宣告された母親が
残る幼い子供たちの幸福を願ひ
短い生命のすべてを
里親さがしに費した……。
これは真実の物語である。



この真実の物語に全米が泣いた！偉大なる母 ルシル・フレイの愛と勇氣は今も生きている。

癌という苛酷な運命に抗しながら、母親の愛と勇氣を身をもって示した偉大な女性、ルシル・フレイ。彼女の真実の物語は、1956年、リーダーズ・ダイジェストに発表されて以来人々に深い感銘を与えてきた。

アイオワ州の小さな町オタムワに生まれ、恋をして、結婚し、10人の子供の母となったルシルは、不幸にも33才という若さでその短い生涯を閉じた。彼女は死を宣告されてから神の手に召される迄の数ヶ月間を、10人の子供達全員に里親を見つけ出すことにのみ費した。痛風という持病の為、溶接工の仕事もろくにできず、何かというと酒に頼る夫アイバンには10人の子供達は任せられない…

アメリカの児童福祉機構は、兄弟姉妹達が別々に里親の家へ入った場合、兄弟姉妹同士の連絡を18才迄禁じている。少しでも早く新しい家庭になじませたいというのがその目的だ。だが、その掟を破ってまでも、子供同志そして父親と子供の交流を第一条件に里親を探し出したルシル。

彼女の死後30年を経て今、彼女の愛の足跡が、人々の強い要望に応じて遂に映画化されたのである。

ルシルを演ずるアン＝マーグレットも彼女の勇氣に心をうたれた女性の一人だ。撮影後、「ルシルが私に乗り移ったみたい」と語るほどの熱演が涙をそそる。病いの為に10人の子供達を手放さなければならない父親アイバンには、「地獄の黙示録」「ローズ」のフレデリック・フォレスト。最愛の妻と子を一度に失うというやりきれない哀しみを巧みな演技で表現している。10人の子供達には、「5人のテーブル」のロビー・カイガー他、新鮮な子役達が選ばれている。

ルシルの残した10人の子供達は、若くして亡くなったフランクを除き立派に成長し、今はそれぞれ一家を構えて幸福に暮らしている。

Who Will Love My Children?



フレイ一家
のその後

名前	当時の年齢	それぞれの近況
カール<長男> (パトリック・ブレナン)	(13才)	オレゴン州ブルッキングズの製材所で職長をつとめる。
アイバン・Jr.<次男> (バンバー・ヨザース)	(8才)	陸軍軍人でドイツヤソウルに駐留。最近退役する。
フランク<三男> (ロビー・カイガー)	(6才)	74年、脳腫瘍の為、27才で他界。
ウォーレン<四男> (ジョエル・グレイブス)	(4才)	フロリダ在住。コンピューター関係の会社に勤務。
ステーブン<五男> (カイル&ウェイド・チャプマン) (ブライアン・マザンティ)	(6ヶ月)	アイオワ州ヘドリック在住。農業を営む。
ジョアン<長女> (ハリー・トッド)	(14才)	アイオワ州ストーム・レイク在住。学校の美術教師。
バージニア<次女> (キャティ・マクレーン)	(13才)	テネシー州グリーンビル在住。当地でボランティアを行っている。
ポーリン<三女> (トレシー・ゴールド)	(12才)	アイオワ州オタムワ在住。主婦。
ジョイス<四女> (レイチェル・ジャコブス)	(11才)	アイオワ州フェアフィールド在住。主婦。
リンダ<五女> (ソレイム・ムーン・フライ)	(5才)	ニューメキシコ・ウィラード在住。主婦。馬の調教師でもある。

思
い
き
り
泣
い
て
下
さ
い。

全米を涙で包んだルシル・フレイと10人の子供たちの愛と感動のドラマ
●アン＝マーグレット主演 ●監督ジョン・アーマン ●アメリカ映画 ●日本ヘラルド映画

魂を震わせる熱い感動！A＝マーグレット迫真の 演技に全米マスコミ界も大賛辞！

- *アン＝マーグレットの静かで深く心を揺さぶる演技が光る。**マイアミ・ヘラルド**
- *愛と死というテーマを扱いながら、感情をもってあそぶのではなく、非常に抑制のきいた語り口で、感動的な作品である。**ザ・サン**
- *アン＝マーグレットの演技は、畏敬に値する。追いつめられた中での勇氣というテーマが光輝いている。**ザ・ヘラルド**
- *実話をさわめてリアルに描いた、繊細で愛すべき作品だ。一見の価値あり。**U.S.A.トゥデイ**
- *この作品で'83年度のエミー賞にノミネートされたアン＝マーグレットは、大女優の地位を固めた。**ニューヨーク・タイムズ**



'86新春第二弾！1月15日(祭)感動のロードショー！

※只今前売券発売中！
■大人・大学 ¥1,200 ■高校・中学 ¥1,000 ■ペア券(お二人様分) ¥2,000

DOLBY STEREO
熊本 セントラル
新市街・街道パチンコ裏
セントラル会館1F ☎353-4050